

祝 50号記念

千葉県ユニセフ協会
機関誌
2021年3月発行

ともだち

ワクチン・予防接種の大切さ

～すべての人々が、コロナウイルスにアクセスできるように～

3 すべての人に
健康と福祉を



予防接種のしくみ

感染症にかかると体に抗体が作られ、新たに侵入する病原体を攻撃するしくみを「免疫」と言います。

予防接種はワクチンを予め接種し、ウイルスや細菌に対する免疫（抵抗力）を作り出し、病気にかかりにくくするものです。

予防接種の効果 出展：厚生労働省HP



集団免疫効果

究極的に接種していない人にも予防効果が波及する
※ワクチンを多くの人が接種し、感染予防を実現した
結果からの判断となる

予防接種に対するユニセフの活動

ユニセフは年間20億回以上のワクチンを約100か国に代わって調達し、定期的な予防接種の普及や感染症蔓延予防を支援することで、予防可能な子どもの命を守っています。

ワクチンは低温で保存が求められるため、購入→輸送→貯蔵までの管理（コールドチェーン）から医療従事者への教育→接種までと広範囲に渡って担っています。



© UNICEF/UNI362466/Fernandez



© UNICEF/UNI169328/Pflanz



© UNICEF/UN065175/Phelps



© UNICEF/UNI126565/Nesbitt (003)

ユニセフは購入→輸送→貯蔵→教育→接種まで広範囲に渡って担っている

「COVAX」の中でのユニセフの役割

新型コロナウイルスの感染者は全世界で1億人を超え、死者数も220万人を突破しました。（2021年1月末現在）

一方、欧米諸国を中心としたワクチンの接種者は1億人となり、日本でも医療従事者への接種が開始されました。発展途上国向けにはWHO（世界保健機構）が中心となり、複数国で共同購入し、公平に分配する枠組（通称：COVAX）が構築されました。新型コロナウイルス感染症ワクチンの調達・供給・輸送は、前例のない規模でのワクチン調達・供給になることが予想されており、世界最大のワクチン調達者であるユニセフ（国連児童基金）は、「COVAX ファシリティ」を代表してその主導的な役割を担います。COVAX ワクチンの世界的な展開が加速する中、ガーナとコートジボワールでは3月1日、COVAXを通じて届けられたワクチンを使用したアフリカ初の接種キャンペーンが始まりました。これは、史上最大規模で、最も迅速かつ複雑な、ワクチンの世界的な供給の始まりでもあります。



© UNICEF/UNI350117/ljazah

新型コロナウイルス感染症ワクチン供給に関するユニセフの年内の目標の一部

2021年内に
20億回分の
新型コロナウイルス
感染症ワクチンを
供給

2 billion
vaccine doses available for
delivery by end of 2021

1 billion
syringes procured and
delivered by end of 2021

2021内に
10億本の
注射器を供給

CONTENTS

- 1 ワクチン・予防接種の大切さ
- 2 新型コロナウイルス感染症 現状と今後について
- 3 Welcome UNICEF「スポーツの力」
- 4～5 役員一覧・役員からのメッセージ
- 6 機関誌ともだち50号発行にあたって
- 7 使用済み切手を集めてユニセフ募金に
- 8～9 ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉
- 10～11 ラブウォーク IN 房総のむら
- 12～14 オンラインでの活動
- 15 活動ファイル
- 16 ご協力ありがとうございました

INFORMATION

千葉県ユニセフ協会

月～金 10時～16時（祝祭日休み）

〒264-0029 千葉市若葉区桜木北2-26-30
コープみらい 千葉エリア桜木事務所 本館

TEL：043-226-3171

FAX：043-226-3172

Eメール：info@unicef-chiba.jp

ホームページ：www.unicef-chiba.jp



↑ホームページは
こちら

ACCESS

- ★JR都賀駅東口下車 徒歩約15分
- ★モノレール桜木駅下車 徒歩約5分



MAP

千葉市若葉区桜木北2丁目26番30号
コープみらい 千葉エリア桜木事務所 本館

新型コロナウイルス感染症 現状と今後について

日本でも猛威を振るっている新型コロナウイルス感染症。私たちの生活にも大きな影響を及ぼし、生活スタイルを大きく変えました。今後どうなるのか。私たちがすべきことは何なのかを、免疫学がご専門で、千葉県ユニセフ協会会長でもある徳久剛史氏にご寄稿いただきました。



徳久 剛史(専門:免疫学)
千葉県ユニセフ協会 会長
国立大学法人千葉大学 学長

2019年秋に武漢市から始まった新型コロナウイルス感染症は、2020年夏までに世界的な大流行(パンデミック)となった。そして、2021年1月までに世界での累計感染者数は1億人、死者数は220万人を超えている。日本でも2020年2月から大都市圏を中心に感染が拡大したが、4月に緊急事態宣言が発出されて一時的に感染拡大は抑えられた。しかし、冬に向かってウイルスが活発化したことや年末から年始での人々の移動等により感染は全国で急拡大し、2021年1月には再び緊急事態宣言が発出された。

このウイルス感染は、40歳以下の人には風邪のような症状を起こすだけであるが、高齢者になると重症化しやすく、80歳以上での致死率は10%を超える。重症化例の多くは、発熱や咳などの症状が出てから5～7日程度で肺炎症状が顕在化し、全身状態が急速に悪化する。加齢による重症化率の上昇は、このウイルスが感染時に標的としている物質(ACE2)の肺における発現量が増加することと増加するためと考えられている。また、喫煙や心血管疾患、糖尿病、高血圧症や慢性閉塞性肺疾患などでもACE2の肺における発現量が増加するので、このような基礎疾患があると若者でも重症化しやすくなる。

治療法としては、現時点で特効薬は無く、風邪と同様の対症療法(解熱や鎮咳薬など)が行われる。重症化した時には、肺炎に対する一般的な治療法(酸素吸入や抗生物質など)とともに、併発する血管炎に対してデキサメタゾンや血栓防止薬なども使われる。

このウイルスは、感染者のくしゃみや咳などの飛沫と共に体外に排出され、健常者の口や鼻から感染する。そのため予防には口や鼻をマスクで覆ったり、ウイルスに接触した手指の石けん洗浄やアルコール消毒が有効である。しかし、感染者は発熱や咳などの症状を出す2日前からすでにウイルスを排出しているので、一見健常に見える感染者との接触を避けるためにも、絶えず人と人との距離をとること(ソーシャル・ディスタンス)や3密(密閉、密集、密接)を避けることも重要となる。さらに、このウイルス感染から体を守るのは自身の免疫力なので、日頃から十分な睡眠や栄養をとる等の健康管理も重要である。

このウイルスに対して免疫力を誘導するワクチンが開発され、11月には臨床試験で高い予防効果が確認された。欧米ではすでに集団接種が行われており、接種直後の副反応としてはアレルギー(アナフィラキシー)反応以外には痛みや腫れなどの軽い症状だけであった。接種後数年で発症する副反応については、当然まだ確認されていない。ワクチン接種で先行する米国や英国では今年の夏ごろに、それに続くEU諸国では秋ごろに集団免疫の効果が始めると予測される。日本では、2月中旬に医療従事者へ、4月から高齢者への接種が始まる予定である。欧米から半年遅れの日本も組織的に接種を進めれば、早ければ来年初頭にはワクチンの効果が始めると予測される。



Welcome UNICEF「スポーツの力」 team

2020年10月17日(土) 14:00 ~ 16:00 参加者:86名 オンライン(ZOOM)による開催

元バレーボール女子日本代表の大山加奈さんをお迎えし、「スポーツの力」について、お話しいただきました。ゲストにJICA東京の深林真理さん、コーディネーターとして県ユニセフ協会の理事で県スポーツコンシェルジュマネージャーの大久保利宏さんにトークセッションを進めていただきました。

大山さんは、小学校の2年生の頃より、バレーボールに取り組み、オリンピック代表選手としてご活躍されました。そんな選手生活の中で、スポーツの在り方について考えるようになり、引退後は、スポーツのあるべき姿などについて、全国を巡り講演活動をされているとのことです。

第1部<大山さんと大久保さんのトークセッション>

今回は3部形式でのトークセッションで、第1部では、大山さんと大久保さんのトークで始まりました。

最近、女子高生のスポーツ離れが深刻で、スポーツよりダンスに流れている。スポーツクラブの指導は、今も昔のように、勝つことが最優先になり、特に、バレーボールは、練習が長い、きついなどで、けがをしたり、体を壊したりして、やめてしまう子が多い。勝つことの評価だけでなく、長く続けることも評価される社会でありたいとの思いから、大山さんは、全国を巡り、小中学生のスポーツ大会の在り方などについて講演活動を行っているが、理解を示す親もいれば、子どもたちの活躍している姿、勝つ姿を見たいと思う親も当然おり、複雑な境地のようでした。日本の子どもたちにとって、スポーツが生活の一部となり、生涯楽しめるようにしていくことがスポーツの力なのかなと考えさせられました。



第2部<福本事務局長と深林さんのトークセッション>

千葉県ユニセフ協会より写真と動画をまず見てから、二人のトークが始まりました。

スポーツは、ボールが1つあればどこでも、だれとでも遊ぶことができる。発展途上国のスポーツの現状と課題について、深林さんは、都市部と地方との差が大きく、都市部にはバレーチームがあるが、地方にはない。などスポーツをやる環境がまだ十分に整っていない。スポーツの力とは、人間力の向上(達成感、コミュニケーション能力)社会参加(特に障がい者)そして、平和の促進。スポーツを楽しめるように、まず運動会を開催し、スポーツを楽しめる環境の支援が必要と訴える。この話し合いの中で「ぼくたちは、ぼくたちのために、スポーツをするんだ!」という言葉が胸に響きました。



第3部<大山さん・深林さん・大久保さんのトークセッション>

スポーツ基本法によると、「スポーツは世界共通の文化である。スポーツを通して、健康で文化的な生活。幸福な豊かな生活。青少年の体力向上・協同の精神、公正さと規律を尊ぶ、長寿社会の実現」等を目的としている。そこから考えると、「ぼくたちが、ぼくたちのためにスポーツをする」という考えからは遠く離れているかもしれない。勝つためのスポーツでは、スポーツを楽しむ、という点にはほど遠い。小さいときにはいろいろな遊びをし、スポーツも自分で決めてもよいのではないかな。また、これからのスポーツ界では、外国人も一緒に行うことが多くなってきている、一緒に楽しむことが大切である。というお話は心に残る。昨年行われるはずだった、東京オリンピックが延期となり、今回3人のトークをお伺いしてあらためてスポーツの力とは何か、スポーツから何を学んだらよいのか等について、考えてみるよい機会となりました。



フレンドネーション募金を初めて実施しました。

ご協力者

27名

フレンドネーション募金

61,200円

新型コロナ感染症拡大の中で、千葉県ユニセフ協会として初めて取り組んだ、フレンドネーション・オンライン募金でした。10月17日にオンライン開催した「スポーツの力」をテーマに、募金のお願いをさせていただきました。講演会に参加された皆様はじめ、本プロジェクトにご賛同くださったみなさまに心より感謝申し上げます。



講演会終了後に千葉県ユニセフ協会役員の顔合わせ会を開催しました。

講演会終了後にZoomによる役員顔合わせ会を実施、講演会の感想などをお話しいただきました。春の役員会は、新型コロナウイルスの影響で書面評決でしたので、画面越しですが、久しぶりに役員の皆さまとご一緒できました。また、短い時間でしたが、会長の徳久剛史氏に「新型コロナウイルスについて」お話しをしていただきました。



千葉県ユニセフ協会 役員紹介

敬称略 (2021年3月1日現在)

県協会役職	お 名 前	役 職 名
顧 問	森田 健作	千葉県知事
顧 問	熊谷 俊人	千葉市長
会 長	徳久 剛史	国立大学法人千葉大学学長
副 会 長	稲村 幸仁	株式会社千葉銀行取締役副頭取
専務理事	首藤英里子	生活協同組合コープみらい常務執行役員千葉県本部長
常務理事	伊藤 稔	(公財) ちば国際コンベンションビューロー代表理事
常務理事	黒坂 典雄	千葉県青少年団体連絡協議会会長
常務理事	鈴木 國夫	(公財) 日本ユニセフ協会 顧問
理 事	伊藤 知	日本ボーイスカウト千葉県連盟理事長
理 事	入江 康文	(公社) 千葉県医師会会長
理 事	上西京一郎	株式会社オリエンタルランド代表取締役社長
理 事	大久保利宏	千葉県スポーツコンシェルジュ マネージャー
理 事	大澤克之助	株式会社千葉日報社代表取締役社長
理 事	佐久間英利	(一社) 千葉県商工会議所連合会会長
理 事	佐々木博子	生活協同組合パルシステム千葉理事長
理 事	佐々木由佳	生活協同組合コープみらい理事
理 事	染谷 光男	キッコーマン株式会社特別顧問
理 事	高瀬 誠子	(一社) ガールスカウト千葉県連盟連盟長
理 事	夏目 誠	成田国際空港株式会社相談役
理 事	林 茂壽	千葉県農業協同組合中央会代表理事会長
監 事	熊谷 俊行	株式会社京葉銀行取締役頭取
監 事	眞田 範行	千葉県弁護士会会長

県協会役職	お 名 前	役 職 名
評 議 員	鮎川 耕史	毎日新聞社千葉支局長
評 議 員	石井 智康	石井食品株式会社代表取締役社長
評 議 員	小谷 裕	日本労働組合総連合会千葉県連合会会長
評 議 員	鬼木 洋一	東京新聞千葉支局長
評 議 員	梶原祐理子	日本放送協会千葉放送局 局長
評 議 員	上山 精一	千葉県生活協同組合連合会専務理事
評 議 員	河合 克美	株式会社千葉ロッテマリーンズオーナー代行兼代表取締役社長
評 議 員	坂本 雅信	千葉県漁業協同組合連合会代表理事会長
評 議 員	篠塚 泉	千葉テレビ放送株式会社代表取締役社長
評 議 員	玉田 浩一	株式会社ベイエフエム専務取締役
評 議 員	徳永 澄憲	麗澤大学学長
評 議 員	長島 貴浩	千葉県小学校長会会長
評 議 員	名雪 雅美	農事組合法人和郷園 総務部長
評 議 員	浜口 好博	イオンリテール株式会社取締役常務執行役員南関東カンパニー支社長
評 議 員	林 昇志	株式会社グリーンタワー社主
評 議 員	平賀 洋一	千葉県高等学校長協会会長
評 議 員	前田 伸	株式会社マザー牧場代表取締役社長
評 議 員	松田 京平	朝日新聞社千葉総局長
評 議 員	水越 雅信	DIC 株式会社常勤顧問 DIC 川村記念美術館館長
評 議 員	森本 航	ジェフユナイテッド株式会社代表取締役
評 議 員	八坂 應澄	中山身語正宗関東別院誓照寺院主
評 議 員	谷沢 健一	NPO 法人谷沢野球コミュニティ柏理事長
評 議 員	山岡 孝次	株式会社ホテルオークラ東京ベイ代表取締役社長
評 議 員	横山 昌彦	千葉県中学校長会会長
評 議 員	吉田 和子	(公財) 吉田記念テニス研修センター評議委員
評 議 員	吉山 隆晴	読売新聞東京本社千葉支局長
事務局長	福本 朋子	千葉県ユニセフ協会 事務局

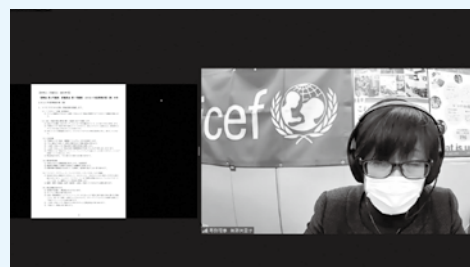
千葉県ユニセフ協会第21回理事会・評議員会

12月16日(水)千葉県ユニセフ協会第21回理事会・評議員会をオンラインで開催し、2021年度事業計画案・予算案ともしご承認をいただきました。また、2021年度の「ユニセフのつどい」について、「Welcome UNICEF」の内容について意見交換をしました。2021年度は、SDGs達成に向けて、気候変動についてや水についてなど身近な問題を考えながら一人一人が実践していく場づくりをしたいと思います。役員会の最後には、徳久会長に「新型コロナウイルス感染症 現状と今後」についてお話しいただきました。

新型コロナウイルス感染に対して、今私たちがどのような行動をしていくことが必要かを伺いました。オンラインでしたが、とても和やかな会となりました。



理事会・評議員会
参加者:役員29名、事務局3名



議案の説明をする首藤専務理事

役員からのメッセージ



(公財)ちば国際
コンベンションビューロー
代表理事

伊藤 稔

この度、千葉県ユニセフ協会の常務理事に就任しました、ちば国際コンベンションビューローの伊藤稔です。よろしくお願いします。

あらためて、日本ユニセフ協会のホームページを閲覧しました。

「今、世界中で貧しくて食べられない子どもたちが急増しています。」

「命にかかわる重度栄養不良に苦しむ5歳未満児が世界に1,430万人」、
子どもたちを取り巻く世界の状況に衝撃を受けました。

世界で貧困に苦しんでいる子どもたちが健康で成長し、教育を受けられる社会を作ることが
今に生きる私たちの責務であると思います。

また、近年、日本においても貧困、格差拡大が大きな問題となっています。このコロナ禍でさら
にさまざまな問題が生じてきています。当財団にも生活に苦しむ外国人居住者の方からの相談
が増えてきています。他人事ではなく、自分の問題としてとらえていきたいと思っています。

この、コロナ禍で活動が制限される状況ですが、微力ながら、今できる広報活動、募金活動
等を地道に行い一つでも小さな命を救い、教育を受けられるようユニセフ活動に取り組んで
いきたいと思っています。



株式会社ベイエフエム
専務取締役

玉田 浩一

ユニセフが、貧困、紛争などにより様々な問題が生じている世界各地域において、子どもの
権利を守り、健全な成長を支援していることは承知していましたが、不定期ながら寄付もさせ
ていただきましたが、この度、千葉県ユニセフ協会とかかわりを持つことで、新たに、ユニ
セフと皆様、世界の支援を求める子どもたちと皆様をつなぐ役割も担うのだという意識を強く
しています。これまでかかわってきたいくつかの取組では、「私でも日頃の生活の中でこんな取
組ができました。皆さんも、そんな身近で簡単にできる取組から、まず第一歩をスタートさせ
るか」と、たとえ効果は小さくても目の見えるもの、実感できるものから始めていただき、内容
や範囲を広げていくというスタンスで臨んできました。

千葉県ユニセフの協会の活動についても、皆様をつなぎ、さらに取組を広げていくため、皆
様の募金がどのように世界中の子どもたちの支援に活かされているのかということ、を、わかり
やすく、目に見える形でフィードバックし続けていきたいと考えています。ユニセフの活動であ
る世界の子どもの支援は、日本を含めた私たちの未来を支える取組です。これからも皆様
のご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



朝日新聞社千葉総局長

松田 京平

朝日新聞社は国連が2030年までに達成をめざす「持続可能な開発目標(SDGs)」に賛同し
ています。気候変動やグローバル化がもたらす様々な問題に対応し、「誰も置き去りにしない」
を理念として掲げるこの取り組みを、特集記事などを通じて報道してきました。

SDGsという言葉が朝日新聞の紙面に初めて登場したのは、2012年ブラジル・リオデジャネ
イロの国際会議を報じた記事でした。17の分野で世代をまたぎ節度ある開発をめざす取り組
みは、この9年で言葉とともに少しずつ浸透してきましたが、まだ道半ばです。

先日、6歳になったばかりの息子から「この洗剤は環境に優しいの?」と質問され、答えに窮し
ました。子どもでも大人でも、生活の中でSDGsがもっと身近に感じられるような作業、そして
学びが必要で、新聞社が果たすべき責任は重いと感じています。

私は昨年4月、千葉に初めて赴任しました。コロナ禍、台風被害、多くの困難に立ち向かって
いる人に出会うたびに勇気づけられる毎日です。SDGsの取り組みを進めている千葉県ユニセ
フ協会に評議員の一人として携わることに感謝しながら、みなさまに教えを請い、ともに考え、
行動していきたいと思っています。

機関誌ともだち50号発行にあたって

機関誌50号発行にあたり、設立当初機関誌作りを支えてくださった久根崎さん、機関誌編集にずっと関わってくださっている漆原さん、そして事務局からのメッセージを紹介します。

創刊号



ボランティア

久根崎克美

ボランティア

漆原千佳

千葉県ユニセフ協会の足跡を綴り続ける～ともだち～が第50号の発行を迎えた。

月に一度協会事務所にボランティアが集まり、表紙の構成から内容までみんなで考え工夫を重ね0から作り上げた達成感と喜びがよみがえる。尽きないほどの思い出がある。お弁当持参で一日話し合い、それぞれが担当ページを次回の宿題として持ち帰り翌月の会議に臨む。この繰り返し。知っているようで実は知らないことを解説する「知ることから始めよう」。県内各地域でユニセフを応援してくれているグループの紹介。一番の思い出は「クネちゃんのザ・インタビュー」シリーズ。第一回の早川恒夫千葉銀行頭取(当時)から始まり、会長、理事へのインタビュー。「こういうことはすぐやらないとダメ」という某事務局長からの厳命で夜通しの録音テープからの原稿起こし。編集を通じて学んだことが自分の実になっている。第1号の編集、発行にかかわれたことを誇りに思う。

2004年の創刊号から、この機関誌の編集ボランティアとして参加させていただいております。もともとパソコンで作業することが好きということもあり、他のスタッフとともに、打ち合わせ段階から楽しく関わらせていただいております。以前は、カードギフト頒布などイベントがあると、写真を撮って原稿に載せることもしていました。この機関誌は、ユニセフの活動を伝えることはもちろんですが、それだけにとどまらず、千葉県の自然や、ボランティアさんの思いなどを載せることで、回を重ねるたびに充実した内容になっています。私自身編集に関わっている者として、そんな充実感を一人でも多く周りの人たちに伝えられたらいいなと思っています。現在はなかなか顔を合わせる機会が少なくなっていますが、機関誌「ともだち」を通して、伝えることの大切さを常に心がけながらこれからもこの活動に関わっていきたいと思います。

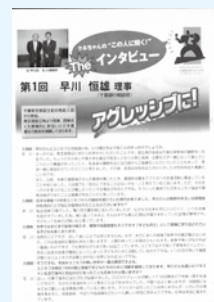
事務局

福本朋子

千葉県ユニセフ協会(日本ユニセフ協会千葉県支部)が設立し、今年は17年目。発足当初から「ともだち」という名称で機関誌を作成してまいりました。この名称は実は前身である、〈ユニセフ募金千葉事務局〉から受け継がれたものです。当時表紙のイラストは募金千葉事務局時代のボランティアさんのお子さんが書いたものだったと記憶しています。印刷会社さんへの期限に間に合わず初稿の提出内容は半分ぐらいしかできていない時や、ある号では予算が無くなってしまい必要な分だけコピーした・・・という時もありました。事務局として第1号から機関誌作成に携わり、今回50号となることに、時の流れの早さに驚きながらも、継続して作成できたことに喜びでいっぱいです。多くのボランティアさんが機関誌づくりに協力してくださり、一緒に考え、一緒に作成し、一緒に歩んでまいりました。作っているときは、締め切りのことやほかの仕事で忙しい時など、「大変だあ!」「もういや!」「面倒!」と感じることもありましたが、千葉県ユニセフ協会の歩みを見るための「宝物」であると改めて感じ、この機関誌が 60号…100号とずっと受け継がれていくことを願っています。



ユニセフ募金千葉事務局 第5号表紙



知ることから始めよう

クネちゃんの「この人に聞け!」Theインタビュー



シリーズ10年の歩み

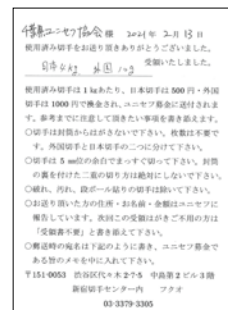
ボランティアさん紹介・ボランティア通信

使用済み切手を集めてユニセフ募金に! ～自宅ですぐに始められるボランティア活動～

ご自宅や職場に届いた郵便物、不要になった封筒やはがきを処分するときに貼ってある郵便切手も一緒に捨てていませんか?
千葉県ユニセフ協会では、役目を終えた“使用済み切手”を集めてユニセフ募金にする活動をしています。
「どうして使用済み切手が募金になるの?」「やり方がわからない」というご質問にお答えします。

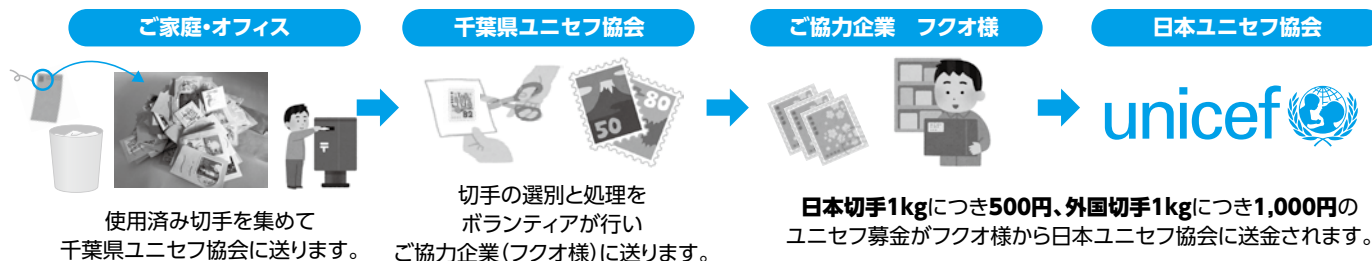
Q 使用済み切手が募金になるしくみを教えて?

A ご協力いただいているフコ様は切手コレクター向けに使用済み切手を販売している企業です。フコ様では、みなさまから届けられた切手の量に応じた金額を、ユニセフに募金にする取り組みをしています。募金額は日本切手1kgにつき500円、外国切手は1kg1,000円です。なお使用済み切手は、販売できるように処理されてフコ様の店舗などで販売されます。



フコ様から発行された受領書

【使用済み切手の旅～ユニセフ募金になるまで～】



Q どんな切手でもいいの?

A 使用済み切手は販売されるため、条件があります。切手を集める際にはご協力をお願いします。
①台紙に貼ってあること(段ボール不可)
②切手と台紙の余白が5mm以上あること
③破けていたり・汚れていないこと



- 封筒やはがきから切手をはがさない
- 5mm以上あけて切り取る



Q 千葉県ユニセフ協会のボランティアはどんな作業をしているの?

A みなさまから届けられた使用済み切手を1枚ずつ確認して、条件にあった切手を選別しています。条件にあった切手は、余白を5mmに整え、日本切手と外国切手に分けます。お送りいただく前に、台紙のない切手や汚れている切手などを除いていただくと大変助かります。



余白を5mmに整えます

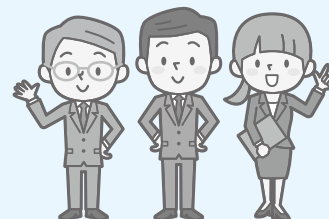
Q 切手はどこに送ればいい?

A 千葉県ユニセフ協会にお届けいただくか、県協会主催のイベント会場でスタッフにお渡しください。
なお郵送等でお送りいただく際は、送料のご負担をお願いします。またご連絡先・お名前もご記入ください。



県協会の事務所前にも回収BOXを置いています

使用済み切手集めは
気軽にできる国際協力。
ご自宅やオフィス、
学校や地域の仲間と
今日からさっそくは
じめてみませんか?



ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉

2020年テーマ ～すべての子どもに、かけがえのない「子ども時代」を～

新型コロナウイルス感染症の流行によって、世界中の多くの子どもたちから、子どもらしく過ごすことのできる「子ども時代」と呼ばれるとても限られた貴重な時間が奪われようとしています。特に紛争などで流行以前から医療体制が脆弱な開発途上国では、子どもたちの命と健康、そして将来が脅かされています。

しかしその直接的、間接的な影響は、世界のあらゆる地域の子どもたちの暮らしに影を落としています。

2020年のハンド・イン・ハンド募金キャンペーンではこの #ChildhoodChallenge=子ども時代を守ろう の想いを引き継ぎつつ、支援対象をさらに広げ、すべての子どもたちがかけがえのない「Childhood=子ども時代」を健やかに過ごせるよう、オンラインなど様々な方法で取り組むこととなりました。

2020年 ハンド・イン・ハンド千葉 奮闘記

〈3つの柱〉 ①振込用紙 ②フレンドネーション
③ファミリーボックス

9月

毎年千葉駅で一緒にいるボーイスカウト・ガールスカウトの方々と2020年ハンド打ち合わせ

今年は街頭募金が出来ない! さあ どうしよう。

学習会を実施してユニセフの活動を知ろう

街頭募金を実施している日などに集会に伺い、学習会を実施する

ファミリーボックスを活用しよう

ファミリーボックスを団で配っていただき、各団でハンドを実施していただく。

千葉駅以外で毎年一緒に活動していただいている

ボーイスカウト・ガールスカウトのみなさんに2020年のハンドについてメールなどで説明。

「でも、何か一緒にやりたいね」の声が上がる(ファミリーボックスやオンライン募金のお願い)

ファミリーボックスってなあに

ファミリーボックスは卓上タイプの小さな紙製募金箱です。学校や職場、家族など小規模な場所でも募金活動できるというみなさまに、活動ツールとして使用することができます。



10月

ボランティアスタッフとの打ち合わせ(オンラインによる「ボランティア月例会」)で街頭募金以外の方法を模索

…**イオンで募金活動できないかしら?**

イオンリテール(株)南関東カンパニー 西千葉本部長と打ち合わせ … ご快諾いただく。

実施したい店舗と日程をお互いに調整する。

11月

●日本ユニセフ協会が運営するフレンドネーション(オンライン募金)で#ユニセフハンド千葉を立ち上げ
前年のハンド・イン・ハンドの様子を動画にしたものを流し、ボーイスカウト・ガールスカウト・ボランティアスタッフ等に発信して説明。ボランティアスタッフに向けフレンドネーションの説明
フレンドネーションの告知に悪戦苦闘

●イオンの11店舗で、前年のハンド・イン・ハンドの様子を動画にしたものを流し、募金箱を設置し、ボランティアスタッフが見守る形で募金活動を実施することを決定。イオン担当者と各店担当のボランティアスタッフが実施に向け打ち合わせ。

●県協会役員の方々に、ハンドのチラシ・ファミリーボックス・募金振込用紙を同封して、ハンドへのご協力をお願いをする。千葉県総合企画部国際課やガールスカウトは、各部署・団などに幅広く振込用紙を配布協力してくださる。

12月

●徐々にフレンドネーション募金が集まり始める。オンライン講演会などの参加者へも募金をお願いをする。フレンドネーションの投稿欄に日々のハンド活動の様子などを発信。皆さまから頂いたコメントへのこまめな返信に心がける。

●感染拡大のためイオン各店で予定していた募金活動を中止とする。

●ボーイスカウト・ガールスカウトからファミリーボックス募金を受け取る。

●役員関係の団体などから振込用紙による募金の入金をいただく。

12月25日 フレンドネーション募金最終日…皆さまのお蔭で目標額達成!



#ユニセフハンド千葉チラシ

ハンド・イン・ハンド千葉 in イオン

イオンリテール株式会社様のご協力で12月5日(土)から19日(土)までの期間中、「ユニセフ募金特設コーナー」を設置することになりましたが、感染拡大のため已む無く中止しました。しかし、事前打ち合わせなど各地域でのイオン担当者様とユニセフボランティアのつながりを得ることが出来ました。新たな活動への足掛かりとなりました。ご協力いただいた皆さまありがとうございました。

ご協力予定だったイオン各店…イオンモール幕張新都心・イオンマリニピア店・イオンノア店・イオン北小金店・イオンモール船橋・イオンモール津田沼・イオンタウンユカリが丘・イオンモール成田・イオンモール千葉ニュータウン・イオンモール木更津・イオンスタイル鎌取

学習会・ファミリーボックスでご協力

学習会では、ユニセフの活動や新型コロナウイルス感染拡大に苦しむ世界の現状についてお話ししました。また、事前に配布したファミリーボックス募金にご協力いただきました。



ボーイスカウト船橋第1団学習会を実施
後日ファミリーボックス募金をご持参くださいました



ボーイスカウト千葉第14団
ファミリーボックス募金をご持参くださいました



ボーイスカウト市原第3団・第5団
ファミリーボックスによるご協力をいただきました



ガールスカウト千葉県第39団学習会を実施
ファミリーボックス募金贈呈式を行いました



オンラインによるハンド・イン・ハンド千葉

フレンドネーション募金の立ち上げ

60名の方のご協力で**160,072円**が集まりました。
ご協力ありがとうございました



前年の街頭募金の様子を動画で作成しオンラインで見ることが出来るようにしました。また、ご協力いただいた方から、暖かいコメントを多くいただきました。例年、活動をご一緒している方などと今年もつながりを感じられ、とてもありがたく思います。

皆さまから
いただいた
コメント

ハンドインハンド募金、今年はコロナでどうなるかと思っていました。オンラインで募金ができ良かったです！

来年は松戸駅での街頭募金が開けるといいですね。

街頭募金はできなくても、こんな形で手軽に募金ができるのなら知り合いにおすすしめしたいと思います。

新型コロナの影響で、さまざまなことがいつも通りできなくなっていますが、こんなときこそ地球が1つになって助け合いができればいいと思います。



フレンドネーション
ってなあに？

フレンドネーション (FRIENDonation) とは、自分のアイデアでプロジェクトを立ち上げ、応援してくれる方から募金を集め、世界の子どもたちを支援する新しい支援のカたちです。日本ユニセフ協会が運営しています。



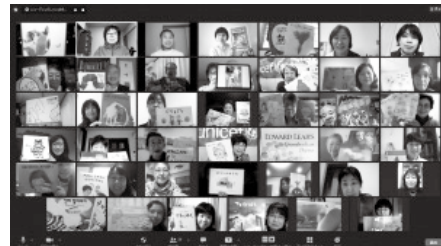
キックオフ会を開催

ボランティアスタッフの皆さんとキックオフ会を開催しました。2020年ハンドについての意見交換やフレンドネーションの説明などを行いました。

12月12日(土) オンライン講演会 松本猛さんを囲んで 絵本と「子ども時代」を実施しました



松本さんは長野県安曇野からご講演いただきました。書斎から見える有明山、遠くに北アルプスもご紹介してくださり、参加者の心は安曇野に。大人気の絵本「はらぺこあおむし」作者のエリック・カールさんとのエピソードから始まり、赤羽末吉さん、いわむらかずおさんをはじめ多くの絵本作家の方々とのつながり、作家の皆さんがご自分の子ども時代を大切にしていること、絵本とは子どもだけでなく大人にとって素晴らしいメッセージがあり、名作は年齢ごとに楽しみ方があることなどお話ししてくださいました。参加者からは事前に数多くの好きな絵本のエピソードをいただき、子育て時代を思い出したり、参加者自身の子ども時代を振り返る時間となりました。松本さんと一緒にパソコンなどの画面上ではありますが、好きな絵本を持ったりしながら集合写真を撮りました。松本さんのやさしさあふれる笑顔に、幸せな時間をもつことができました。



好きな絵本を持って集合写真

ご協力いただきました

役員の皆さまにお送りした振込用紙(E-01 ハンドと県協会コード K1-120 を記載)。

たくさんのご協力をいただきました。ありがとうございました。

以下の団体の皆さま等からご協力いただきました。(敬称略)詳細は16頁にご紹介させていただきました。

千葉県、千葉県農業協同組合中央会、生活協同組合パルシステム千葉、株式会社ペイエフエム、ガールスカウト、ボーイスカウト



楽しんで!学んで!社会貢献!今回で開催11回目
開催の形式を変更し、新型コロナウイルス対策をしながら
「房総のむら」でのユニセフ・ラブウォークを開催しました



ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら 手洗いの大切さを学び、世界の子どもたちへの支援につなげよう!

2020年11月23日(祝・月)受付9時～10時30分 ゴール後解散

新型コロナ感染が広がる2020年。10年間続いた「ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら」の開催の有無に関して、半年前の5月から、共催である「房総のむら」の皆様と協議し、検討を続けました。屋外で実際に開催されたマラソン大会での運営方法や日本ウォーキング協会のガイドラインに沿って、検温、消毒を行い、参加者同士が密にならない方法を工夫しながらの開催となりました。



房総のむら
マスコットキャラクター
ほうじろー®

- ①受付時間を4つに分けて参加者が密にならないようにする。
- ②受付前に検温場所を作り、青いリストバンドの装着。合わせて健康チェックシートに記入。
- ③開会式は行わず、受付を終了した方々から7名程度を1グループとして出発。
- ④1グループずつコースリーダーと一緒に体操し決まったコースをウォーキング。
- ⑤コースリーダーは他グループと密にならないように前後を確認しながら進む。
- ⑥サラヤさんの手洗いチェックであらためて手洗いの大切さを学ぶ。
- ⑦閉会式は行わず、ゴールした人からユニセフクイズの解答を確認、お楽しみ抽選会の当選番号を確認し、各自自由解散。

手洗いチェックを体験した参加者からは「きれいになっていると思って指先などに汚れが残っていてびっくりしました。手の洗い方の勉強になりました。」と感想をいただきました。ゴール後、自分でお持ちいただいたエコバッグに参加賞やお楽しみ抽選会当選者は賞品を取っていただき自由解散となりました。参加賞や抽選会賞品にはご協賛会社から今年も数多くの賞品をご提供いただき、参加費以外にも設置した募金箱に多くのご協力をいただきました。「ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら」が無事に開催できましたこと心より感謝申し上げます。



参加者

大人:122名 子ども:28名 計150名

協力者・ボランティアスタッフ

33名

募金額

80,644円(参加費から66,600円 募金箱14,044円)

主催：千葉県ユニセフ協会 共催：千葉県立房総のむら指定管理者(公財)千葉県教育振興財団房総のむら
後援：千葉県 千葉県教育委員会 成田市 成田市教育委員会 栄町 栄町教育委員会
協賛：ホテル日航成田 成田ゆめ牧場 日本食研ホールディングス 東京サラヤ(株)
生活協同組合コープみらい千葉県本部 船橋歩こう会 葵養蜂

「ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら」には、茨城県ユニセフ協会の皆さん、また、茨城県から、「房総のむら」のホームページを見て参加して下さった方もいらっしゃいました。多くの参加・募金をいただき感謝です。



受付の様子



茨城県ユニセフ協会さんと



サラヤさんのご協力で手洗いチェック

《茨城県ユニセフ協会さんがフェイスブックで紹介してくださいました。》

11月23日(月・祝)、隣接の県協会として交流のある千葉県ユニセフ協会主催の「ユニセフ ラブウォーク IN 房総のむら」に参加してきました。今年は新型コロナの影響がありましたが、・マスクをつける・受付での検温消毒・開会式閉会式の省略・グループごと、ソーシャルディスタンスを保ってのウォーキングなど、安全対策に気を付けたイベントでした。朝から天候に恵まれ、風もなく陽射しが暖かくて、ゆっくりと「房総のむら」を散策することができました。手洗いチェックポイント(洗浄剤や消毒剤を製造販売している「サラヤ」さんの提供)で「汚れチェックジェル」を手に塗り、その後手洗いをしてから「手洗いチェッカー」にかざすと、爪まわりなどの汚れが落ちていないことにビックリ。手洗いがどれだけ感染予防にとって大切かがわかりました。クイズコーナーでは「世界の人口77億人のうち手洗いが出来る環境にない人は何人でしょうか?」の問題がありました。なんと!正解は33億人でした。ゆっくりと施設内を周り、ゴールすることができて、気持ちのよい時間を過ごせました。



むらの入り口で、企画展展示についてなど職員の方から説明



少人数のグループ構成でウォーキング すっかり仲良くなりました!

〈グループ名〉16のグループに分かれてのウォーキング

- | | | | | | | | |
|------------|-------------|-----------|------------|------------|------------|-----------|------------|
| かずさ
①上総 | しもうさ
②下総 | あわ
③安房 | むさし
④武蔵 | しなの
⑤信濃 | えちご
⑥越後 | かが
⑦加賀 | いず
⑧伊豆 |
| みかわ
⑨三河 | おわり
⑩尾張 | いせ
⑪伊勢 | いが
⑫伊賀 | やまと
⑬大和 | いずも
⑭出雲 | とさ
⑮土佐 | さつま
⑯薩摩 |



機織りの見学



ランチバイキング券やリュックサックなど
多くのご協賛をいただきました

—お楽しみ抽選会—

ゴール場所にて当選番号の発表、当選者様は各自賞品を受取りました。
ご当選の皆様、おめでとうございます。ご協賛社様の皆様に感謝です。



ユニセフボランティア・船橋歩こう会さん・栄町職員のみなさん・東京サラヤさん・葵養蜂さんなど協力者の皆さんとの記念撮影です。お天気も良く、無事に開催できたこと大変うれしく思います。ありがとうございました。

**2021年も11月23日(祝・火) 勤労感謝の日に
ユニセフ・ラブウォーク IN 房総のむら を開催します。
ご参加お待ちしております!**

千葉県ユニセフ協会では機関誌49号で紹介した「～ユニセフ活動のこれから～」にありますようにオンラインを活用した活動を積極的に進めています。

ステップ0 ボランティア交流・勉強会

地域組織交流会(広島県ユニセフ協会) 日時:9月3日(木) 13:30～15:00 参加者:15名

Zoomを利用した活動として広島県ユニセフ協会とオンライン交流会を持ちました。

交流会では双方の協会の歩み、主だった活動報告から現在、抱えている問題を提示しあいました。広島県ユニセフ協会からはボランティアがなかなか集まらないため、少数精鋭で担当毎に責任者を決めているとの由。

そして、参加者の簡単な自己紹介した後、グループに分かれて、ボランティアになったきっかけから思いまで語り合いました。

活動報告では、広島県ユニセフ協会での特徴的な活動として学習チームで学んだことを共有する場【ゆにひろカフェ】を開催している由。一方、広島県ユニセフ協会より千葉県ユニセフ協会の様にスポーツイベントを行いたいとの意見で双方にとって今後の活動のヒントを得られました。



広島県ユニセフ協会のみなさんと

ステップ2 外部講師を依頼し、一般の方に参加募集をかけるオンラインセミナーの開催

オンラインセミナー ジャーナリスト下村靖樹さんを迎えて 『新型コロナウイルスとアフリカの状況』 日時:8月29(土) 13:30～15:00 参加者:40名

アフリカは我々が最もサポートしていかなければならない地域で、ユニセフも力を入れて活動しています。そのアフリカを知るため、昨年2月に開催したユニセフ国際理解講座の講演と49号の寄稿に続いて、下村さんに講演して頂きました。尚、今回の講演は千葉県ユニセフ協会として一般の方にも参加して頂いた初のオンラインセミナーとなりました。

下村さんは取材された体験談から具体的なデータを交え、オンラインでもわかりやすく、印象的な講演でした。

- ①下村さんご自身がマラリアに感染した時はお金がないと治療を受けられない現実を体験され、エボラ出血熱の取材では隔離病棟で医療従事者の自分が感染するかもしれない恐怖と闘いながら、従事している姿を目の当たりにされた。
- ②アフリカでは人口中位年齢は20才未満と低い。その理由は紛争、感染症等により、生存率が低いためである。感染症の死者数は270万人にも達し、新型コロナウイルス感染症をどうこう言う以前にきちんと治療すれば回復するマラリアや結核、衛生的な水を飲んでいれば防げる下痢症を防げていない現状がある。
- ③アフリカの新型コロナウイルス感染は人の移動が少ない。重症化し易い高齢者が少ないせいか、感染が未だ拡がっていない。(※2020年8月時点) 新型コロナウイルスの対策はマスクなしでの移動を禁止している国があったりと国により様々である。
- ④感染が広がった場合、アフリカの産業の中心は石油や鉱物資源の採掘であるが、世界的な需要が減ることにより値段が下がることが予測される。又、観光産業もダメージを受けることになる。国際的監視が届かなくなり、政治的汚職、腐敗が進み、治安の悪化、食糧危機を招く恐れがある。
- ⑤エボラ出血熱を取材した時、日本から派遣された医師が、「高速で移動可能となった現代では、エボラ出血熱の様なその土地固有の感染症といえども、全世界に広まるかもしれない」と言われたが、正に新型コロナウイルス感染症がそうだった。また、第二の新型コロナウイルス感染症が発生してもおかしくない。

ウガンダ:エボラ出血熱取材時



隔離病棟の医療従事者



村人から病状等を情報収集



セミナー参加者記念写真

オンラインセミナー

元毎日新聞記者で大学講師の坂東太郎さんと、アジアプレス記者の玉本英子さんに世界の状況について、またあのイスラム国は現在どうなっているのかなど、映像を交えオンラインで講演いただきました。

「紛争下の子どもたち」 日時:11月8(日) 13:30 ~ 16:00 参加者:48名

—世界で今起きていること— 三人称の死をいかに自分事としてとらえていくか

坂東 太郎さん

元新聞記者であり現在はニュース解説などで活躍の坂東太郎さんに、「そもそも世界の状況は今どうなっているのか」というところからお話ししていただきました。アメリカ大統領選挙の直前であったこの日、世界に目を向けるお気持ちでこの講演のお申し込みをされた方が多かったのではないかと思います。国とは何か、国家とは何かという部分から始まり、主権・領土・国民を有する者が国となり、あのイスラム国の目標は、国となることであったということも付け加えられました。戦争とは国と国との戦いであり、国連憲章には、戦争は違法であるとあり、1945年以来戦争は起きていないとしながらも、世界ではまださまざまな紛争が続いています。隣国同士の関係については、国と国の関係について、ブラジルとアルゼンチン、インドとパキスタン、ニュージーランドとオーストラリア、ノルウェーとスウェーデン、EU各国などを考えた時に、決してそれぞれが仲良くうまくいっているわけではない事例が出されました。日本も韓国、中国と国家間の関係は難しいものがあるかと思いますが、隣国関係の難しさは、私たちの国だけのお話でないということでした。

「無関心は当たり前か?」について、柳田邦男氏の書籍『犠牲 我が息子・脳死の11日』について紹介されました。一人称(自分)の死では自分ほどのような死を望むのか考えるでしょう。二人称(あなた)の死(連れ合い、

親子、兄弟、姉妹)はつらく厳しい試練に直面します。しかし、三人称の死に対しては、第三者の立場となり、遠い地アフリカで、もしも100万人が餓死したとしてもどこか他人事で過ぎてしまう。それが人間の本质であり、どこの国も自国ファーストであり海外事情についての報道は少ないというのが現実。いま私たちが世界中で直面している問題として「新型コロナウイルス」がありますが、先進国で多くの方が亡くなっているため、私たちは無関心でいられない状況になっているのです。世界の歴史の中で植民地問題が現在の紛争に大きなつながりを持っています。直線的に国境が引かれ民族の違う者同士が同じ国に入ったり、同じ民族が分断されたり様々な問題があります。ロヒンギャ難民はミャンマー(ビルマ)がイギリスの植民地であり独立したあと、ビルマ人でないイスラム教徒であるロヒンギャの迫害がひどくなり、国外追放されています。シリア内戦の構図も複雑です。「敵の味方は敵。味方の敵は敵」と思いますがそのような簡単な構図ではありません。それぞれが自国の利益を優先しながら宗教や民族の違いが複雑に絡みあいながら現在の紛争があります。一人称の死 二人称の死 三人称の死、これらを自分事としてとらえていくことが私たちの大きな課題であると感じました。

シリア北部 ラッカ イスラム国(IS)の取材 三人称の死について知ること

玉本 英子さん

アジアプレスに所属し中東地域の取材を続ける玉本さんに、シリアのラッカ地域の様子を中心にお話ししていただきました。2018年には船橋市、市原市においていただきお話ししていただきましたので千葉県ユニセフ協会に向けては2回目の講演となります。シリア ラッカはイスラム国が拠点としていた町。メソポタミア文明で栄えたシリアは様々な宗教、民族からなっています。アサド政権下にて国は支配されていましたが、2011年から反政府運動がおこりシリアは内戦に、2014年過激派組織イスラム国が勢力を広げていきました。インターネットによる宣伝映像によりヨーロッパ、アジアなど様々な国の若者がシリアに渡りイスラム国に参加。イスラム国は自分たちに対抗する人々は公開処刑にするなど、本来のイスラム教とは異なる独自のイスラム教の教えを掲げて広めていきました。日本人である後藤さん、湯原さんが犠牲になったことで日本国内でも報道されました。玉本さんはこのイスラム国についてずっと取材を続けています。戦闘が続いたラッカは学校がなくなり、お店もなくなり、子どもも遊ぶ場所が奪われていきます。家の中でじっとしていられない子どもは、外に出ることで砲弾を打ちこまれ、亡くなったり傷ついたりすることも日常茶飯事でした。イスラム国がラッカでの力を抑え込まれた後の取材でも、子どもたちは空爆の恐ろしさや身近な人が亡くなったと答えています。有志連合の空爆で右足を失ったファティマさ

さんは戦闘が起きている間は学校に行くことができず、教育の空白期間がありました。久しぶりに学校が再開し、本来は中学生ですが、小学3年生に編入することになりました。

しかし最初のころは、学校が遠く歩けないなどの理由でしばらく学校に通うことができませんでした。ラッカではアサド政権下の教科書とは異なる教科書があらたに作成され、その作成にはユニセフがかかわっているというお話もありました。ユニセフの支援はこういうところでも進められています。IS孤児の取材やヤスデイ教徒がISに襲われ戦闘員として教育されていったお話もありました。ISが子どもたちを戦闘員と育てる理由は、「子どもたちは環境に慣れやすく、言うことをよく聞く」ということがあげられました。親を殺せ!市民を殺せ!と教育を受けるのです。「戦闘は最初は怖かったけれどだんだん何も思わなくなりました。」戦闘員として教育された子どもたちは口をそろえてそういいます。少年兵の問題は私たちにとって遠い話と感ずるかもしれませんが、しかし歴史を振り返れば第2次世界大戦において日本でも少年飛行隊、沖縄鉄血勤皇隊など、大人たちが子どもたちを戦争に駆り立てていった歴史があります。戦争により人々は心と体に深い傷を負います。いま世界で起きていることを知ることはとても大切であり、関心を失わないことの大切さを痛感します。

坂東さん 玉本さん お二人のお話をお聞きし、歴史や背景を知ったうえで現状を知ることによって点と点が線となり、面となっていました。SDGsの目標16「平和と公正をすべての人に」達成のため、私たちができることとして、今後もこのような講演会を企画し、多くの方々と共有していきたいと思っています。



坂東さん、玉本さんと記念撮影

オンラインセミナー

SDGsで持続可能な社会へ&ボルネオ 環境保全活動 ウガンダ100万人の手洗いプロジェクト

日時:2月21(日) 14:00 ~ 16:00

参加者:80名



戦後の日本の小学校に
薬用石けん液を使った
手洗いを普及したサラヤ



サラヤは2010年から
ウガンダで石けんを使った
正しい手洗いを普及する
ユニセフを支援

全国15都道府県から80名の方がご参加くださいました。遠くの方もご参加いただけることは、オンライン講演会ならではのうれしいことです。サラヤ株式会社取締役 代島裕世(だいしまひろつぐ)氏が大阪の職場からご講演。ボルネオでのヤシノミ洗剤ウガンダでの手洗い石けんの普及活動について、ビジネスを進めるにあたって環境を守ることを考えながらもどのように事業展開していくのか、SDGsとのつながりを含めてとても分かりやすくお話してくださいました。2010年からウガンダ100万人の手洗いプロジェクトは続いています。新型コロナウイルス感染拡大により、改めて手洗い・消毒が私たちにとって大切であると実感しています。手洗いで大切な《親指を洗うポーズ》を代島さんに教えていただき参加者による記念撮影を行いました。



セミナー参加者記念撮影 親指を洗うポーズ

一参加者アンケートより

- ※代島さんのお話、とても勉強になりました。SDGsの前にMDGsがあったこと、パーム油のことやボルネオ島のアブラヤシ農園のこと、RSPO 認証についてなど、知らない事ばかりでした。今日の学習会をきっかけに、エコについてやエシカル消費について、より深くそして正しく「知ること」から始めようと思いました。
- ※パーム油の存在は知っていましたが、ボルネオ島の航空写真を見てとてもショックを受けました。人間の利益のためにどれだけの生物が消えていったことか。SDGsのつくる責任つかう責任の項目の通り商品をしっかり理解して選べる消費者になりたいと思いました。
- ※SDGsについて最近知りました。何ができるんだろうか?知りたくてセミナーに参加し、個人レベルでも今日から直ぐに取り組めることもある!と、気づかせて頂き感謝申し上げます。以前カンブリア宮殿でSARAYAさんの消毒液が話題になりましたが、今日代島さんのお話で更に感動しました。特に 環境問題を「外から色々批評することは簡単だ、問題の中に入って直視し具体的に行動起こす事が大事!」とのぶれないSARAYAさんの観点(立場)に触れ 感銘を受けると同時に批評するだけの自分を省みる...とても有意義な時間となり感謝です。



RSPOとは世界自然保護基金(WWF)を含む関係団体を中心となり、2004年に設立された国際NPOで持続可能なパーム油の生産と利用を促進することを目的にしています。RSPOでは2種類の認証制度を設けています。

- ①農園や搾油工場を対象に、持続可能な生産がおこなわれているか。基準に沿って認証。
- ②認証制度によって生産されたパーム油を使用する製品を取り扱う、製造・加工・流通過程を対象に、RSPOが定める要求事項を満たしていることを示す認証。

創業当初より、人と環境を考えて植物原料を用いた製品づくりに努めてきたサラヤは、パーム油の使用をやめることが問題の解決にはならないと考えました。そこでパーム油とかかわり、野生生物や森を守りながら生産者や消費者の生活も維持していくため、2004年から「ボルネオ環境保全プロジェクト」を開始し、環境保全と原料調達の両面からこの問題に向き合い始めました。「RSPO加盟・認証制度の普及」も、環境への影響に配慮した持続可能なパーム油を生産するための活動の1つとなっています。

サラヤ(株)HPより

活動ファイル

(2020年8月～2021年1月)

■柏市

- 9月23日(水)～30日(水)
イオンモール柏
ユニセフパネル展
【長谷部誠大使ロヒンギャ
難民キャンプ訪問】
- 11月15日(日)
ボーイスカウト柏第1団学習会



イオンモール柏



ボーイスカウト
柏第1団

■市川市

- 10月25日(日)
ガールスカウト千葉県第81団学習会
- 11月19日(木)
市川市立妙典中学校学習会



ガールスカウト千葉県第81団

■船橋市

- 9月8日(火)
船橋市立高郷小学校学習会
- 10月14日(水)～21日(水)
イオンモール船橋
ユニセフパネル展
【長谷部誠大使ロヒンギャ
難民キャンプ訪問】
- 11月15日(日)
ボーイスカウト
船橋第1団学習会



イオンモール船橋 船山市

高郷小学校では学習会の後、児童会の呼びかけでユニセフ募金活動を行っていただきました。聞いて終わりではなく、その後の行動にまで思いが広がっていたこと、とてもうれしく思います。
(学習会担当者より)



高郷小学校



児童会便り特別号

■八千代市

- 9月6日(日)
ガールスカウト
千葉県第57団学習会



ガールスカウト
千葉県第57団

■栄町

- 11月23日(月・祝)
ユニセフ・ラブウォーク
IN 房総のむら

■成田市

- 9月3日(木)・4日(金)
成田市生涯大学院学習会
(中止)
- 10月22日(木)～28日(水)
成田市役所
ユニセフパネル展
【長谷部誠大使ロヒンギャ
難民キャンプ訪問】



成田市役所

■佐倉市

- 9月11日(金)～18日(金)
イオンタウンユーカリが丘
ユニセフパネル展
【長谷部誠大使ロヒンギャ
難民キャンプ訪問】



イオンタウンユーカリが丘

■千葉市

- 8月11日(火)
外国コイン仕分け
ボランティア体験
(中止)
- 12月13日(日)
ガールスカウト
千葉県第39団学習会

■木更津市

- 8月24日(月)～
30日(日)
海ほたる
ユニセフパネル展
【長谷部誠大使ロヒンギャ
難民キャンプ訪問】



海ほたる

■君津市

- 10月29日(木)
第16回ユニセフサポート
ゴルフ大会(中止)
- 11月2日(月)～9日(月)
君津市役所
ユニセフパネル展
【長谷部誠大使ロヒンギャ
難民キャンプ訪問】



君津市役所

オンラインでの活動

- 8月24日(月) 市原中央高校学習会
- 8月29日(土) オンラインセミナー「新型コロナウイルスとアフリカの状況」
- 9月3日(木) ボランティア交流会(広島県ユニセフ協会)
- 9月29日(火) コープみらい千葉県本部ユニセフ学習・交流会
- 10月17日(土) Welcome UNICEF 知ることから始めよう「スポーツの力」
- 11月8日(日) オンラインセミナー「紛争下の子どもたち」
- 12月12日(土) オンライン講演会 ユニセフ ハンド・イン・ハンド千葉
松本猛さんを囲んで 「絵本と『子ども時代』」



市原中央高校



コープみらい千葉県本部

ご協力ありがとうございました

2020年7月～
2021年1月末まで

* 千葉県ユニセフ協会コード番号で振り込んでいただいた方については2021年1月末分まで、県協会に直接持参していただいた方や報告を受けた方については2021年3月8日までを掲載させていただきました。個人ご協力者のお名前の掲載は控えさせていただきます。

●一般募金(ハンド・イン・ハンドを含む)

(私) 小ばと幼稚園、中山身語正宗関東教区、ちばみどり農業協同組合、千葉県農業協同組合中央会、ガールスカウト千葉県第1団、ガールスカウト千葉県第30団、ガールスカウト千葉県第31団、ガールスカウト千葉県第39団、ガールスカウト千葉県第81団、ボーイスカウト船橋第1団、ボーイスカウト市原第1団、ボーイスカウト市原第3団、ボーイスカウト市原第6団、ボーイスカウト市原第7団、千葉県生活協同組合連合会、生活協同組合パルシステム千葉、千葉県防災危機管理部消防課、千葉県防災危機管理部防災政策課、千葉県防災危機管理部危機管理課、千葉県健康福祉部子育て支援課、千葉県健康福祉部健康福祉指導課、千葉県健康福祉部健康づくり支援課、千葉県商工労働部産業振興課、千葉県商工労働部観光企画課、千葉県県土整備部道路環境課、千葉県県土整備部都市整備局住宅課、千葉県県土整備部港湾課、千葉県県土整備部都市整備局都市計画課、千葉県県土整備部公園緑地課、千葉県県土整備部県土整備政策課、千葉県県土整備部用地課、千葉県県土整備部建設・不動産業課、千葉県県土整備部施設改修課、千葉県県土整備部技術管理課、千葉県県土整備部道路計画課、千葉県環境生活部水質保全課、千葉県環境生活部オリ・パラ局開催準備課、千葉県環境生活部事前キャンプ・大会競技支援課、千葉県環境生活部くらし安全推進課、環境生活部循環型社会推進課環境保全活動推進班、千葉県総務部行政改革推進課、千葉県総務部市町村課、千葉県総合企画部国際課、総合企画部空港地域振興課、千葉県総合企画部統計課、千葉県総合企画部報道広報課、千葉県建築指導課、千葉県庁業務課、千葉県障害福祉事業課、千葉県水産課、千葉県出納局、県民生活・文化課、農林水産部安全農業推進課、農林水産部生産振興課、千葉県庁団体指導課、千葉県企業立地課、ユニセフ・ラブウォークIN房総のむら、ボーイスカウト千葉第14団、(株)ベイエフエム、千葉市立加曽利中学校、ユニセフサポートゴルフ

●新型コロナ緊急募金

生活協同組合コープみらい千葉県本部、千葉県総合企画部国際課

●外貨・使用済み切手・未使用切手・はがき

生活協同組合コープみらい千葉県本部、鴨川市国際交流協会、千葉県生活協同組合連合会、鎌ヶ谷JUMP UPの会、成田市東商工会、浦安市国際センター、東京サラヤ(株)東京支店千葉営業所、船橋歩こう会、(株)京葉銀行、小松電機(株)、コープデリ連合会、千葉県体験活動ボランティア活動支援センター

〈使用済み切手をいただきました〉



鎌ヶ谷JUMP UPの会様



(株)京葉銀行様

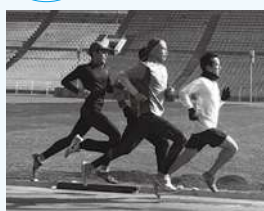
お知らせ 今後の予定

オンライン開催 ミーティングアプリ「ZOOM」を使ったイベントを開催します。

千葉県ユニセフ協会のホームページから参加のお申込みができます。詳しくはホームページ・Facebookをご覧ください。

4/25
(日)

オンラインセミナー「スポーツの力」
～キルギス共和国にオリンピック選手を
育てた箱根ランナー 高橋賢人さんに聞く～



選手と一緒に走る高橋さん

14時～16時 参加無料
定員:60名(申込先着順)

青年海外協力隊員としてキルギス共和国で活動された高橋賢人さんにスポーツ指導の様子をお話いただきます。また同国で活動されたJICA千葉デスク木村明日美さんにキルギス共和国の概要と現状、その魅力についてお話しさせていただきます。



予定

ユニセフのつどい2021
～SDGs目標13「気候変動」
に具体的な対策を～



今年のユニセフのつどいは、昨年予定していた内容をオンライン(ZOOM)で開催する予定です。開催日など決まり次第、ホームページなどでご案内します。

2021年度ユニセフ・ちばフレンズ(賛助会員)を募集しています

ご協力をお願いいたします。

種類	会費	□数
個人	2,000円(1口)	1口以上
企業・団体	2,000円(1口)	5口以上

2020年度会員 個人:95名(120口) 企業・団体11団体(245口)

日本ボーイスカウト千葉県連盟	(一社)ガールスカウト千葉県連盟
(株)京葉銀行	(株)千葉銀行
(一社)千葉県商工会議所連合会	「小さな親切運動」ちばぎん支部
(株)グリーンタワー	日本労働組合総連合会千葉県連合会
千葉県青少年団体連絡協議会	(株)マザー牧場
ジェフユナイテッド(株)	



「小さな親切運動」ちばぎん支部 様

ユニセフ募金にご協力ください

振込用紙を用意しておりますので、ご入用の際はご連絡ください。
お振込みの際には通信欄に「K1-120 千葉県ユニセフ協会」とご記入ください。